

講演

ES19

701 会場 10月11日(土) 14:30~16:00

701 会場 10月12日(日) 09:30~11:00

ライブ

人の生き方(哲学の世界)とFP業務

BeMコンサルティング 代表

本田 よし美



■プロフィール

ファイナンシャルプランナー・人事労務コンサルタント
大阪府立茨木高校を、池坊短期大学国文科教職課程卒業
住友生命本社勤務にはじまり、大企業から中小企業まであわせて20余年勤務、一般・営業事務はもとより、経理責任者としてマネー管理全般にも携わる。
生きていくと実感もてる仕事をしたい!との思いが強くなり、長年勤めた会社を退職、人の人生に関わる仕事である「FP」を職業として選択。
2002年10月、BeMコンサルティング設立、独立系FPとして活動開始。
コンサルティング業務、セミナーの企画・開催、講師活動と、夢の実現にむかって第一歩を踏み出したばかり。
今秋から『これだけは知っておきたい年金セミナー』(仮題)の開催も企画中。
また学生時代から開業直前まで、家業の塾で幼稚園児から社会人までを対象に講師としても活動。FPとして、『子供の金銭教育』にその経験を役立ててみたいと新しい夢もえがいている。
中小企業診断士・税理士・社労士・FP等の有志で作る『人事実務研究会』にも参加、大阪事務局を開設。

【1】FP、生かしていますか?

FPを職業にしたい!けどどうしたらいいの?

開業はしたけれど、今、スランプで……。

と、おっしゃる方、沢山いらっしゃるのではないのでしょうか?

そんな皆様方にはぜひ、この講演をお聞きいただきたいと思えます。

私自身の生き方や経験を通して、FPとして普段から心がけた心の持ち方や、仕事をする上で、一番大切にしたい事などを、お話しさせていただきたいと思っております。

私の話を聞いていただいた事がきっかけとなり、思い切って元氣よく前に飛び出していただく事が出来たとしたら、こんな嬉しい事はありません。

【2】まずやってみよう!

『FPフェア2003』、全国のFPが一堂に会する大会、特に今回は10周年を記念する大きな催しでもあります。日本FP協会から、その大会の中の『エデュケーション・セッション、講師募集』というメールを戴いたのは、今年の2月半ばの事でした。

そのとき、私は独立系のFPとして開業し、わずか3ヶ月余り、CFP®はまだ科目合格(4科目)というところで、資格としてはAFP、これといって誇れるような過去の実績など何もないと

いう状態の時でした。

そんな大きな大会の講師に私が応募したところで、とても選んでいただける筈がない……とぼんやりと考えながら、エデュケーション・セッションのテーマを眺めていたとき、『人の生き方(哲学の世界)とFP業務』という文字に目が止まり、釘付けになってしまいました。

『これは私自身の生き方そのものがテーマだ!』、ドーンと物凄い衝撃を受けたような感じでした。

『このテーマなら私にも話せる!ぜひ聞いていただきたい!』そんな夢が私の頭の中に膨らんできました。『もしかしたら神様が、FPとして仕事を始めたばかりの私に、大きく飛躍できるチャンスを与えて下さったのかもしれない。』とも思いました。

『やってみないで諦めていたのでは、きっと後悔する。これから先、前にも進めない。駄目でもともと、当たり前。応募だけでもしてみよう!』そんな思いから、挑戦してみることにしたので。

それから幾日も深夜までかかって構想を考え、そして自分の思いを綴って行きました。2月の終わり、夜もしらじらと明け始めたある朝、やっと講演概要を完成させた私は、自分の夢を託した原稿を提出したのです。

2ヶ月余り経った頃、日本FP協会から思いもかけない『講師

決定！』の嬉しい御連絡を戴いた時の感激は、言葉では言い表せないものがありました。

何もしないで最初からあきらめていたらダメ、どんな事でもやってみないとわからない！

前を向いて頑張っていたら、いつか必ず、何かの形で結果が出てくるものなのだと、あらためて実感させられたのでした。

【3】 どうしていまFPに？

私は20余年、企業の一員として勤務し、一応安定した平穏な生活を送っておりました。

けれどもいつの頃からか、自分の心の中で漠然とではあります、『何かが違う！これは私の望んでいる生き方ではない！』と、もの足りなさを感じ始めるようになり、その気持ちは年を経るごとにだんだんと強くなっていくのでした。

『生きているという実感の持てる仕事がしたい！』

そう思うようになってからも数年間は、自分が何をしたいのか、何を求めているのかわからずに、もやもやとした気持ちで、ただ考え続けるだけの毎日を送っておりました。ああでもない、こうでもない、気持ちばかりあせりながら数年を過ごした後、やっと見つけた答は、まず、自分の興味のあることを勉強してみて、その中から生きがいの持てる仕事を探してみるということでした。

その勉強の中の一つ、それが**ファイナンシャル・プランナーとしての道の始まり**でした。

AFPの授業を受け始め、子供の頃から私自身が興味をもっていたことや、実践していたことが、FP業務そのものであるということに気がついて驚きました。家計簿をつけて、少しでも利息の高いところに貯金して、株を買って、お金が貯まったらマンション買って。保険は？年をとった時の資金は？等々……。もともと世話好き（おせっかい？）なので、友人からいろいろと相談を受けることもよくあり、アドバイスをすることなどもしばしば。

そんなわけで、AFPの勉強は興味深く、楽しみながら学ぶことができ、これが私の天職なのかも……。と思うようになっていました。

【4】 人生、思ったときが適齢期！

新しい自分の生き方を見つけることができ、それを実現すべく、会社を辞める決心をしたのですが、退職する時には、「せっかく安定した仕事があるのに、何も今あわてて辞めなくても……」とおっしゃる方もいらっしゃいました。失業率も依然高いこんな先の見えない時代ですから、確かにそう考えるのは当たり前、その通りだと思います。

けれども私がそのとき思ったことは、

『長い間探し求め、やっと見つけた自分の生き方！今、気持ちが熱くなっているときに実行しなかったら、きっと私は後悔する。今始めなかったら、結局は自分の夢を実現できないままで一生終わってしまう事になる。せっかく見つけた自分の夢を、自分で壊してしまいたくない！』という事でした。

人間というものは不思議な生き物で、自分に夢や希望があるときは、自分でも信じられないくらい頑張れるものです。その過程で多少くらい苦しい事や嫌な事があっても、それを跳ね返して前に向かっていく、そんな物凄いエネルギーが湧いてくるものです。

『人生、思った 때가適齢期！』

心が熱くなっているそのタイミングを逃したら、自分の描いている夢は実現できない！そんなふうに考えた末に出した結論でしたから、会社を退職すると決心してからは、迷うことはありませんでした。もちろん、そこはFPになろうと思っている人間です。仕事が軌道に乗るまで、2～3年は働かなくても大丈夫のように、何度も何度も細かいお金の計算をしっかりとてはいましたが……。

CFP®を3科目合格したところで、思いきって開業することにし、同時に、社会保険関係の勉強をしていた事もあり、ファイナンシャルプランナー・人事労務コンサルタントとして事務所を開きました。『**夢の実現へ第一歩**』を踏み出す事が出来たわけです。

それは昨年の10月の事でした。

自分の夢の第一歩である『開業』ができたという自信は、プロとしてしっかりした仕事をしなければ……。という責任感にもなりました。それが、より一層の努力にもつながり、自分を大きく成長させてくれるものだと信じています。

FPの仕事は顧客の夢を実現するためのお手伝いをするのですが、私自身、この仕事をする事によって、『生きているという実感の持てる仕事がしたい！』と願い続け、探し求めていた自分の夢を実現することができたのです。

【5】 FPとして大切にしたい心の持ち方

FPの本分は、顧客の利益を最優先にして考えることです。これは本来FPでなくても、どんな職業であってもあたりまえのこと、大切にしなければいけないことなのです。

ところが、人間、そこに自分の欲が絡んでくると、どうもあたりまえのことがなかなか出来なくなり、顧客の利益よりも自分

の利益を優先した仕事をしてしまうものです。

人それぞれ、顧客に対する接し方はさまざまですが、仕事に対する心の持ち方は、結果としてその人自身の人間としての価値につながってくるものです。自分の利益を最優先に考えて、相手の事を二次にしてしまう仕事のやり方は、結局、自分自身の価値を下げる事になってしまいます。

FPも顧客から報酬をいただかないと自分の生活がなりたっていきません。けれども、もし利益を最優先にした仕事をしようと思うのであれば、少なくともFPと名乗るべきではないでしょう。人の人生に関わる『FP』という仕事に誇りを持ち続けていくために、まずこの本分だけはしっかりと肝に銘じておかなければいけないとつくづく感じております。

もう一つ、私自身が大切にしたいと思っている事は、『心のふれあいを大切にする』ということです。相手の気持ちを感じ取って、それに答えることの出来る暖かい心、そんなところから、人と人との信頼関係は自然と生まれてくるのだと思っています。FPに求められているものは、その上で、客観的、かつ冷静な目でアドバイスが出来るという事なのです。顧客との信頼関係というのは、そんなところから生まれてくるものではないでしょうか？

【6】 きっと夢は実現する！

私自身、生きている！と実感できる仕事を長い間探し求め、FPという仕事に巡り会いました。そして、やっと見つけた自分の夢を大きく花開かせるために、とにかく最大限の努力をしてみよう・・・それだけを思って今日まで突っ走ってきました。

まだFPとして歩き出したばかりの私ですが、この大会の講師に選んでいただくことができました。そしてそれが励みになって頑張ることができ、この六月のCFP®試験で、残り2科目にも合格でき、晴れてCFP®と名乗れる事にもなりました。何とか私なりに努力もし、ここまでたどり着く事が出来ました。夢というものは、一つ実現できたらそれがエネルギーとなり、また新しい夢にむかって挑戦する力が湧いてくるものです。

最初からあきらめてしまったら、夢は決して実現しない

ただ心の中で思っているだけでは前に進まない

やってみなければわからない

どんな事でも始める時は大変なもの、その覚悟だけはしっかりしておく事が肝心

まず自分の出来そうなことを見つけ出す、それから始めてみればいい

頑張っ、努力して、自分の足で階段を一步一步上っていく
それでなければ、夢は決して実現しないもの

『頑張れば、いつかきっと夢はかなう！』

そう信じて前を見て進んでいけば、何かの形で結果が現れてくる
そう思って私自身も今、頑張っているところなのです。

もし今仕事に、人生に、足踏み状態の方がいらっしまったとしたら、私の話の中から、きっと何かを感じとっていただけるのではないのでしょうか？

そしてその方たちがこれをきっかけにして、元気に前を向いて走り出して下さるのでは・・・と期待してやみません。

また、現在FPとしてご活躍の先輩の皆様方には、そんな後輩達を暖かい目で見守っていただけましたら、こんな嬉しい事はありません。

【7】 終わりに

最後になりましたが、この大会で私自身、新しい夢に向かって大きく飛躍できるチャンスを与えていただきました事を、心から感謝いたしております。

自分の夢であるこのFPという仕事を大切にしながら、これからも、しっかりと前を向いて、皆様と一緒に走り続けていきたいと思っております。